

- アナフィラキシー主な臨床徴候
- 皮膚症状●
 - ・蕁麻疹, 血管性浮腫
 - ・顔面紅潮
 - ・掻痒感
 - 呼吸器症状
 - ・呼吸困難, 喘鳴●
 - ・咽頭浮腫, 嚔声
 - ・鼻炎
 - めまい, 失神
 - 腹部症状
 - ・嘔気, 下痢, 腹痛
 - 頭痛, 胸痛
- アナフィラキシーと血管迷走神経反射の鑑別ポイント
- 皮膚所見, 掻痒, 膨疹, 血管浮腫
 - 頻脈
 - 喘鳴
- があればアナフィラキシー疑い

予防接種者の異変に気付く

基本的には待機の椅子に座っている

座れない場合はストレッチャーまたは救護所のベッドに仰向けに寝かせる

(医療従事者の場合)

(非医療従事者の場合)
すぐに医療従事者を呼ぶ

緊急性を判断する！(看護師, 医師, 保健師)

| 【呼吸器症状】 | | 【全身症状・循環器症状】 | | |
|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 犬吠様咳嗽 | <input type="checkbox"/> 喘鳴 | <input type="checkbox"/> 動悸 | <input type="checkbox"/> 顔面蒼白 | <input type="checkbox"/> 失禁 |
| <input type="checkbox"/> 呼吸困難 | <input type="checkbox"/> 嚔声 | <input type="checkbox"/> 冷汗 | <input type="checkbox"/> 意識レベル低下 | |
| <input type="checkbox"/> 頻呼吸 | <input type="checkbox"/> チアノーゼ | <input type="checkbox"/> 脱力 | <input type="checkbox"/> 脈拍触知微弱・消失 | |

緊急性なし

緊急性あり

**緊急対応：人を集める(医師1名・看護師2名・誘導係1名を集める)
：早期の救急搬送依頼(119番通報)を検討+初期対応**
※発見者はその場を離れない！※すぐに人が集まらないときには大声で人を呼ぶ

症状・バイタルサイン確認

皮膚症状のみ
バイタルサイン安定

血圧低下
頻脈
SpO2低下

医師による診察
病態評価

接種会場で
薬剤投与

経過観察(30分)

| 初期対応医師・看護師 | | 医療従事者(誘導係) |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 医師①：リーダを宣言 PPE装着※・診察 | <input type="checkbox"/> 看護師①：PPE装着・バイタル測定 <input type="checkbox"/> 看護師②：救急セット準備・記録 | <input type="checkbox"/> ベッドの整備 |
| ※PPE：眼の防護具・サージカルマスク(補助換気等を行う場合はN95マスク)・長袖ガウン・手袋(未滅菌) | | |
| <input type="checkbox"/> その場で安静を保つ 体位を指示 | 血圧低下時：下肢挙上 嘔吐時：仰臥位 呼吸困難時：座位 | <input type="checkbox"/> 被接種者情報の収集 <input type="checkbox"/> 緊急時記録用紙の準備 |
| <input type="checkbox"/> 診断・薬剤投与の判断 | アナフィラキシーショック 血管迷走神経反射, 他 | (医師の指示があれば) <input type="checkbox"/> 救急車要請の準備 <input type="checkbox"/> 119番通報 <input type="checkbox"/> 救急隊の誘導 |
| <input type="checkbox"/> 心肺停止時：会場内の全医師・看護師の応援要請+心肺蘇生 | | |

【症状改善】

【症状遅延】

緊急性なし

緊急性を判断する

緊急性あり・薬物投与あり

経過観察

協力医療機関へ紹介

緊急搬送を依頼(119番通報)



予防接種者の異変に気付く

基本的には待機の椅子に座っている

非医療従事者

坐位を保てれば、そばにつき添い、すぐに医療従事者を呼んでもらう。
※発見者はその場を離れない！ ※すぐに人が集まらないときには大声で人を呼ぶ
 座れない場合は仰向けに寝かせる

看護師 梅田の役割
 ※看護師の統括

緊急性を判断する！

- 看護師間の情報共有
- 医師1へ報告【初動】
- 医師1へ報告【経過】
- 医師1からの指示伝達
- 接種の中止指示伝達
- 119番通報

看護師 **ただちに報告** → **看護師 梅田** → **医師1**

処置室として
バンケットルームあり

症状・バイタルサイン 観察記録記入

看護師 → 皮膚症状のみ
バイタルサイン安定

看護師 梅田 → 医師1

医師1 → 経過観察
(30分) or (60分)

看護師 梅田 → 最終判断

【症状改善】 → 医師1 → 経過観察 → 看護師 梅田 → 観察記録を渡すこと
厚労省チラシ説明 → 帰宅

【症状遅延】 → 医師1 → 医療機関へ紹介 → 看護師 梅田 → かかりつけ医受診の声かけ
観察記録を渡すこと → かかりつけ医受診

処置室へ誘導 (この時点で接種は一時停止)

処置室で薬剤投与 → 緊急性を判断する → 緊急搬送を依頼 (119番通報)

緊急性あり・薬物投与あり

医師1 医師2
看護師

緊急性なし → 経過観察 (30分) or (60分)

119番通報

- 搬送先へ受け入れ要請、緊急連絡先へ連絡
- 関係書類※の準備指示、救急車到着時誘導
- 救急車同乗
搬送者の状態がわかる書類の持参
【予診票、チェック表、観察記録(重傷者用)※】のコピー

体調急変者への対応

他来場者の対応

- 運営責任者: ①他の来場者の対応指示 ②パーテーションなどの対応指示
- 医師会看護師: 他の来場者の状態観察や不安軽減にあたる
- 運営スタッフ: 他の来場者の状態観察他

※梅田看護師別件対応中の場合は本村看護師